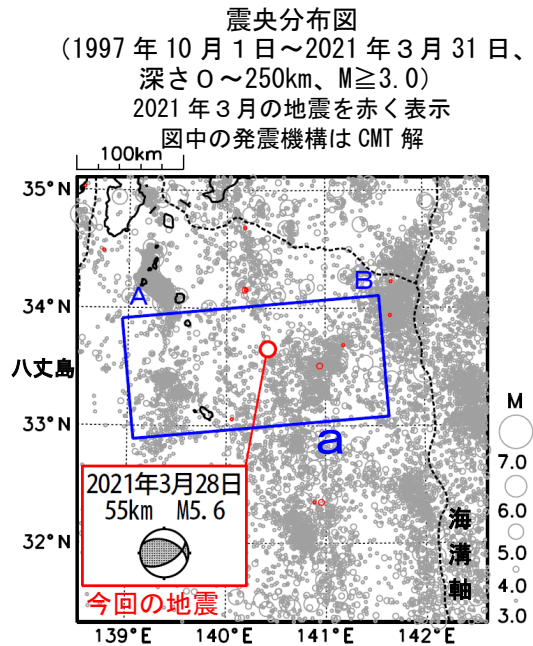
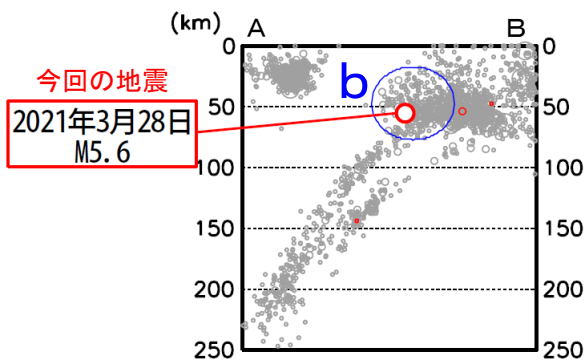


3月28日 八丈島東方沖の地震



領域a内の断面図（A-B投影）

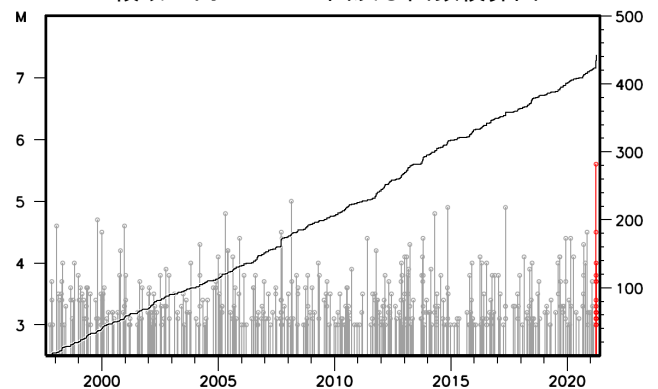


2021年3月28日09時26分に八丈島東方沖の深さ55kmでM5.6の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は南北方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

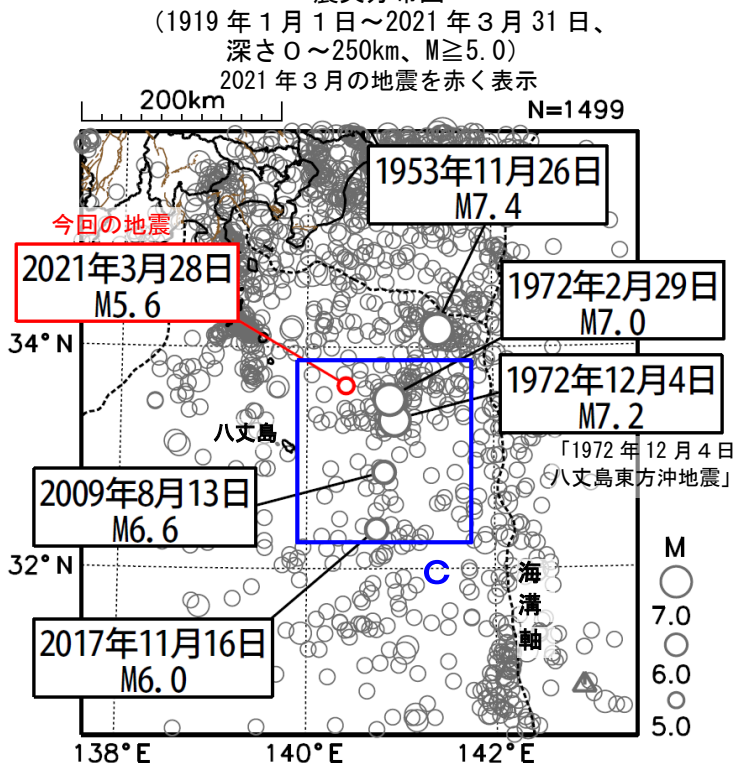
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M4.0以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の震央周辺（領域c）では、1972年2月29日にM7.0の地震（最大震度5）が発生し、千葉県館山市布良で最大23cmの高さの津波が観測された。また、1972年12月4日にM7.2の地震（最大震度6、「1972年12月4日八丈島東方沖地震」）が発生し、和歌山県串本町袋港で最大35cmの高さの津波が観測された（いずれの地震も津波の高さは、験震時報（第38巻）による）。

領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図



領域c内のM-T図

